

# 10年に一度の大規模調査 「1990年世界農林業センサス」

平成2年2月1日現在で、一部の調査を除き全国一斉に林業調査を含めた世界農林業センサスが実施されます。この調査は、国内における農業・林業事業体等の全数を調査するという大規模調査であることから、平成元年8月より農業集落の区域の認定及び調査区の設定、市町村分割地図の作成、林業関係予備作業、照査表の作成等の作業に入っているところです。

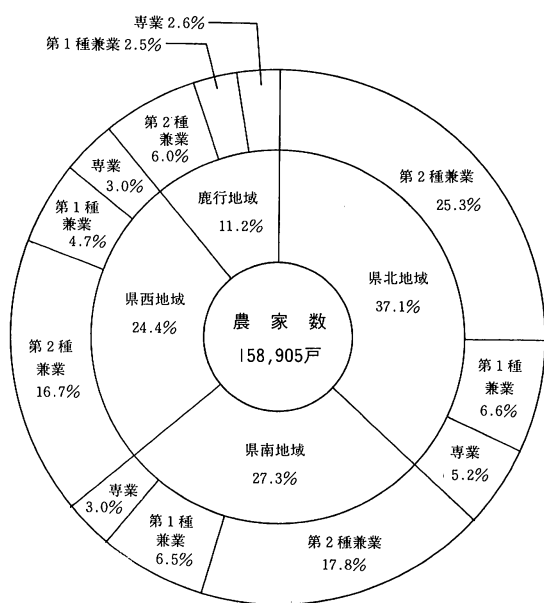
この調査の目的は、第1に農林業構造の実態とその動向及び農林業資源総量(土地面積、農機具等)を把握し、全国農業地域及び都道府県別に明らかにするだけでなく、市町村及び農業集落等の小地域別に整備し、国、県、市町村を通じた行政の推進に資するとともに、長期的な経済社会発展

計画等を策定する際の基礎資料とすることにあります。

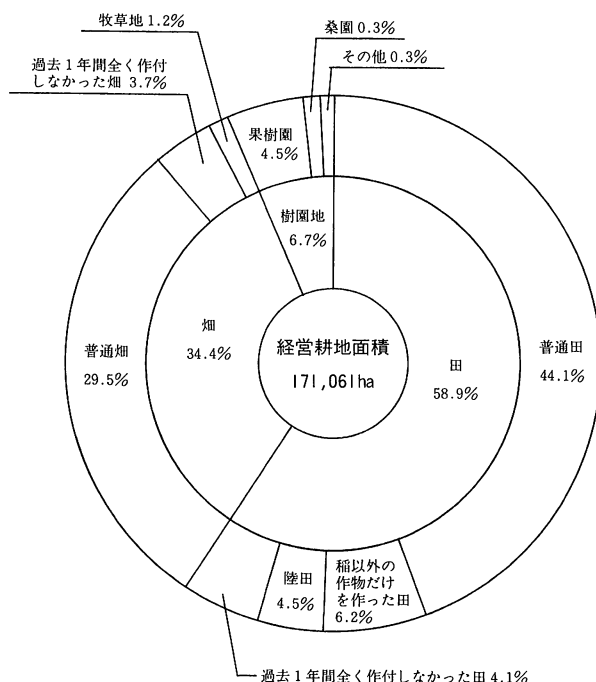
第2の目的に、今回の調査は、「経済統計に関する国際条約」(昭和27年条約第19号)に基づき、国際連合食糧農業機関(FAO)が提唱する10年に一度の世界農業センサス計画に参加して実施するものであり、FAOの要請するところに基づき農林業の国際比較に必要な統計を作成し、国際協力に資するということとあります。特に、本センサスの名称に「世界」という言葉を用いている理由は、世界的調査に我が国が積極的に参加するという意味を含んでいるからです。

第3の目的に、諸統計作成のための基礎資料を提供することにあります。

(参考) 専・兼業別地域別農家数の構成比(昭和63年)



経営耕地面積の構成比(昭和63年)



## 統計インフォメーションNo.22から

### ◎ 調査組織と調査対象

調査の組織と対象は次のように県が主体となる調査と国が主体となる調査に分かれます。

(調査組織)	(調査対象)
都道府県一市町村	1. 農家全数： 全国 4,240,000戸 本県 158,905戸  2. 農家以外の農業事業体全数： 全国 12,200 本県 245
農林水産省	3. 林家全数： 全国 2,530,000戸 本県 58,000戸  4. 林家以外の林業事業体全数： 全国 229,000 本県 5,000
地方農政局一統計情報事務所	1. 農業サービス事業体全数： 全国 61,200 本県 1,100  2. 農業集落全数： 全国 150,000 本県 3,831  3. 旧市町村別林業地域： 全国 11,100旧市町村 本県 394旧市町村

### ◎ 調査事項

県が主体となり調査する事項は、次のとおりです。

- 世帯員の構成と就業状況，経営の態様，経営耕地面積及び耕地の貸借・利用，農作業の受委託の状況，作物の収穫面積，家畜・養蚕の

- 使用状況，農用機械・施設，農産物の販売等
- 保有山林面積，植林面積，林業従事者数，雇用労働，林産物の販売等

### ◎ 結果の公表

平成2年10月末日に速報を，平成3年2月末日に確報を公表する予定です。

### ◎ 農業調査報告書等からみた本県農業の地位 (昭和62, 63年)

本県農業の地位を主要項目別に見てみると次の 国比で10%以上の作物について調べてみました。とおりで。農作物については、その収穫量を全

	農家数	専業農家数	耕地面積	かんしょ	ごぼう	はくさい
全国計	4,240 180	613 920	4 681 552	1 423 000	268 800	1 432 000
1 位	長野 182 500	鹿児島 52 030	北海道 1 056 590	鹿児島 564 200	茨城 55 300	茨城 323 800
2	茨城 158 905	北海道 43 780	新潟 184 052	茨城 194 500	千葉 47 400	長野 191 600
3	兵庫 153 740	熊本 29 010	茨城 171 061	千葉 174 400	埼玉 25 100	愛知 75 000
4	鹿児島 152 760	長野 24 500	福島 160 754	宮崎 101 100	群馬 16 500	福島 65 400
5	新潟 148 940	広島 22 770	岩手 151 769	静岡 43 900	宮崎 14 400	北海道 59 900
本県順位		7位 21 180				
全国比	3.7%	3.4	3.6	13.7	20.6	22.6
調査年	昭和63年	63	63	62	62	62

※その他、主なものとして、ねぎの37,500 t (全国第3位)、すいか59,600 t (全国第3位)、日本なし42,300 t (全国第2位)などが

### (参考) 世界農林業センサスの実施(計画)状況

#### 1. 1980年世界農業センサスの実施状況

F A Oの情報(1990年世界農業センサス要綱)によると、1980年世界農業センサスに参加した国は92ヵ国であるが、今日我が国でF A O関係資料から判明している具体的国名は以下のとおりである。

国名	国名
ヨーロッパ (22)	南アメリカ (15)
オーストリア	ブラジル
ベルギー	パナマ
チェコスロバキア	プエルトリコ
デンマーク	スリナム
フィンランド	ウルグアイ
フランス	バージン諸島
西独	バハマ
ハンガリー	グレナダ
イタリア	グアテマラ
ルクセンブルク	ジャマイカ
マルタ	パラグアイ
オランダ	トリニダード・トバゴ
ノルウェー	マルチニーク島
ポーランド	ギアナ
ポルトガル	グアダルルーペ島
スペイン	
スウェーデン	中近東 (5)
スイス	バーレーン
英国	イスラエル
ユーゴスラビア	サウジアラビア
キプロス	オーマン
トルコ	イエメン
北アメリカ (2)	
カナダ	
米国	

つづき

単位：戸， ha， t， 頭

ピーマン	露地メロン	レタス	く　り	乳用牛	肉用牛	豚
172 200	366 000	496 800	48 200	2 017 000	2 650 000	11 725 000
宮　崎	熊　本	長　野	茨　城	北海道	鹿児島	鹿児島
39 400	91 800	179 400	8 040	804 300	269 400	1 204 000
茨　城	茨　城	茨　城	愛　媛	千　葉	北海道	茨　城
26 700	77 300	53 700	6 410	87 300	258 300	785 900
高　知	北海道	香　川	熊　本	岩　手	宮　崎	群　馬
24 600	32 600	27 900	5 020	74 200	211 600	673 500
岩　手	愛　知	兵　庫	埼　玉	群　馬	岩　手	北海道
9 700	21 000	21 200	1 910	72 700	149 200	672 100
鹿児島	山　形	静　岡	栃　木	栃　木	熊　本	千　葉
7 700	15 800	20 600	1 880	64 500	137 400	571 000
				9位	16位	
				49 600	53 600	
15.5	21.1	10.8	16.7	2.5	2.0	6.7
62	62	62	62	62	62	62

あげられます。

国 名	国 名
アジアと極東（9） インド 日本 韓国 ネパール パキスタン フィリピン スリランカ タイ バングラディシュ アフリカ（10） ボツワナ ケニア マラウイ トーゴ エチオピア マダカスカル ルワンダ ニジェール レユニオン ケープベルデ	オセアニア（4） サモア フィジー グアム 北マリアナ諸島 計 67ヵ国

注：1） 1986年現在でFAOに報告した国である。

なお、信託統治国等として実施したものも1つの国として計上した。

2） 「REPORT ON THE 1980 WORLD CENSUS OF AGRICULTURE」より作成した。

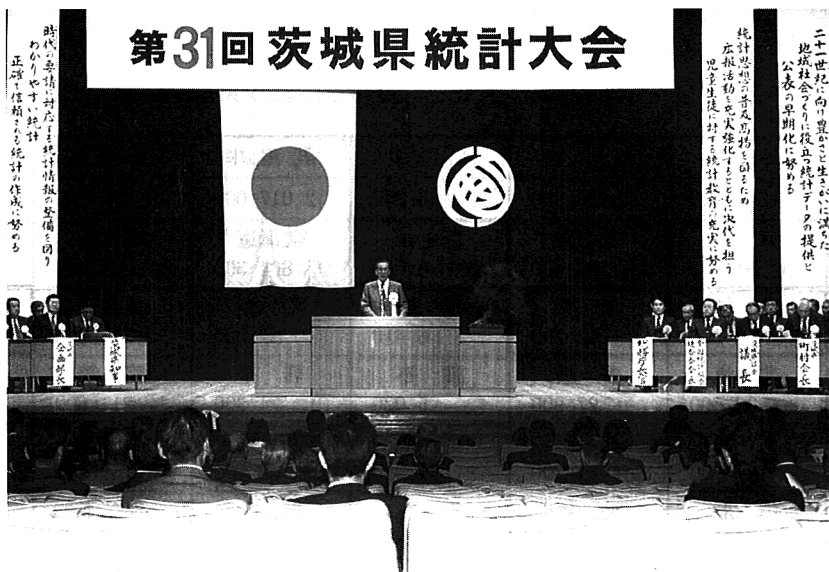
2. 1990年世界農業センサスへの参加予定国

FAOは、第23回総会(1985年11月9～28日、ローマ)において加盟国に対して'90年センサスへの全面的参加を促す決議を行ったところである。

なお、FAO事務局(ローマ)に照会した結果によれば、158ヵ国中約100ヵ国が参加の予定(1988年9月)である。

## 統計の充実，発展を目指して

### 第31回茨城県統計大会開催



茨城県統計大会は去る11月7日(火)，県立県民文化センター大ホールにおいて，統計関係者1,100余名の参加を得て盛大に開催されました。

この大会は，統計関係者の一層の自覚と認識を深め統計事業の発展とともに県民に対する統計思想の普及を図るため，昭和34年以来毎年開催されてきたもので，今回は31回目にあたります。

大会は，まず武田県統計課長の開会のことばで幕が開き，竹内知事のあいさつに続き表彰式が行われました。今回は，統計調査に永年従事さめ功績の顕著な方々に対する県知事表彰，県統計協会総裁表彰等統計功労者のほか，第40回茨城県統計グラフコンクール入賞者等約502名が受賞の榮譽に浴されました。

引き続き，来賓の方々からお祝いのことばと統計功労者に対するねぎらいのことばが贈られ，続いて統計功労者を代表して勝田市統計調査員平野芳郎氏の決意表明と，統計グラフコンクール入賞

者を代表して水戸市立赤塚小学校3年石井理絵さんの受賞の喜びが述べられました。

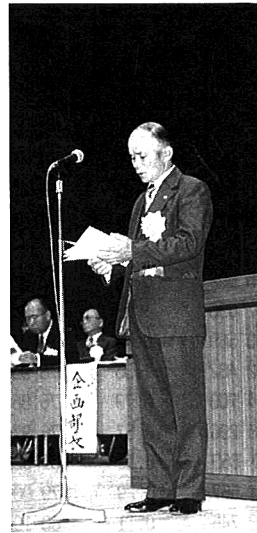
最後に，大会にあたり統計関係者の決意を広く表明するため大会宣言が満場の拍手で採択され式



統計功労者表彰



統計グラフコンクール入賞者表彰



決意表明



受賞の喜び

典は終了しました。

また、本大会の式典には、介添えとして水戸市制100周年記念事業キャンペーンガールのお二人にお手伝いをいただき、大会に花を添えていただきました。

引き続きアトラクションに移りましたが、今回は稲敷郡阿見町の井坂斗絲幸さんが率いる喜幸会によります津軽三味線と歌謡・民謡が披露され、さかな拍手のうちにとどこおりなく幕を閉じることができました。

大会の開催にあたりご協力いただきました関係各位に対し、誌上をお借りして厚くお礼申し上げます。



◆受賞者

〈統計功労者〉  
 県知事表彰 126名  
 県統計協会総裁表彰 110名  
 各省庁大臣表彰 91名  
 全統連会長表彰 5名

〈グラフコンクール入賞者〉  
 県知事賞 9名  
 県議会議長賞 7名  
 県教育長賞 18名  
 茨城新聞社長賞 7名  
 県統計協会総裁賞 40名  
 県統計協会会長賞 74名  
 優秀校 15校

◆主な来賓

総務庁統計審査官 日置 和弘  
 全統連業務部長 上野 五郎  
 県議会副議長 小川栄次郎  
 県議会議員 岡田 広  
 〃 梶山 幸雄  
 玉造町長(市町村長代表) 坂本 常蔵

(統計課・統計指導グループ)